

## ■グリーンハートの木橋

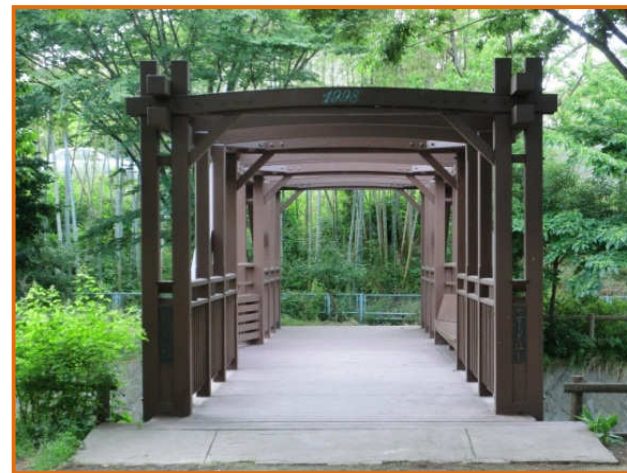
<横浜市瀬谷区 和泉川やすらぎ橋>

保証15年（腐食及びササクレ）

構造材にパープルハート材、手摺及びベンチ板はジャトバ桎目材、床板にはグリーンハート材を使用している。施工当時は、グリーンハートの大断面の材が取れずパープルハートで代用した。原設計は、屋根付き橋を考案したが最終的に屋根はなくなった。構造については、出来るだけ当初の設計を活かしたため、雨水の滞留をできるだけ少なくする工夫をしている。また、屋根に当たる梁はアーチ形、支柱頭部は銅板、中柱の上部には雨水除けの化粧を施し頭部は山型加工とした。様々な工夫により14年の歳月を乗り越えてきた。気がかりな点は、2年前に施した油性塗料（3回塗り）である。床板部が、塗装後1年余りで剥離してしまった。木橋をより長く持たすためには、オイルステインを使用すべきである。

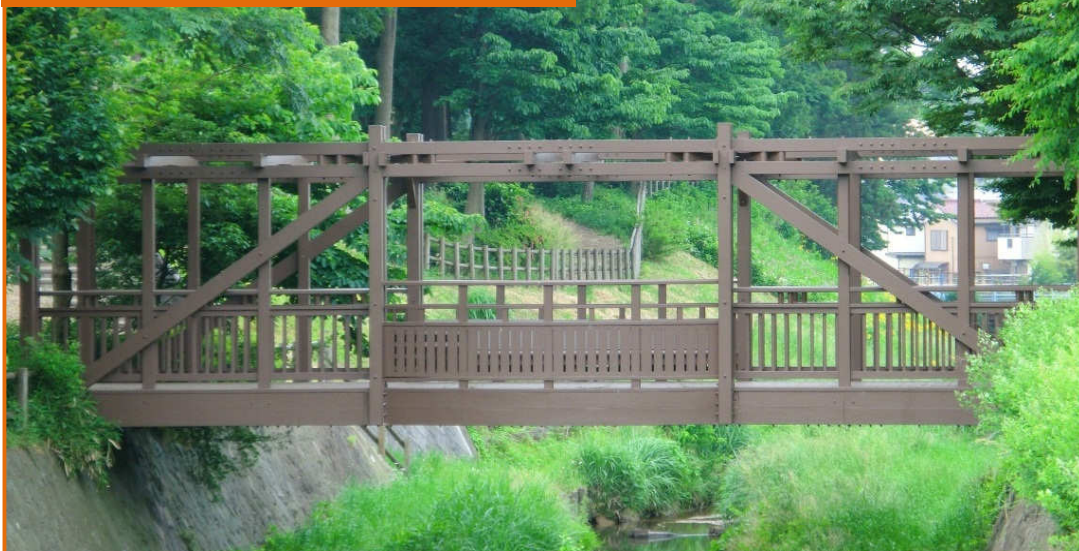
■施工/1998年9月 ■撮影/2012年5月

竣工直後 <1998年9月>



【床板】  
グリーンハート材

竣工後14年経過 <2012年5月>



【支柱・棧・格子・桁・根太】  
パープルハート材

 Ai products

株式会社 藍工業  
www.ai-products.co.jp